

彩華スタッフ 勉強会報告

youtube(ユーチューブ)の動画

Hope invites | Tsutomu Uematsu | TEDxSapporo

この動画を参考に、スタッフで勉強会を開催しました。



ぜひ、みなさまもご覧になってください。

スタッフでディスカッションした内容です。

内容の一例をご紹介します。

- 感動した！自分の子どもの頃と照らし合わせた。
- 自分の子どもの時には「夢」がなかったので、子どもには「夢」を持って欲しい。
- 勉学では「現実を見ろ」、部活では「夢を持て」・・・矛盾していたようだ（元教師のスタッフ）
- 「あれもできない」「これもできない」「私なんか無理」すべて自分で決めつけてしまっているので、第1歩が踏み出せない。
- 子どもに対して、つい「否定」の言葉を使ってしまう。子どもの提案すら、大人が「否定」してしまっている。
- 「できません」は、やってみて「できない」のか、やらずして「できないのか」は、大きな違いである。
- ビデオを見て、現実と夢の葛藤を感じたが、後押しされた気分になった。
- 日々の生活は、大人の都合で「やめさせたり」「あきらめさせたり」していると感じる。子どもに考えさせて、一緒に答えを出す工夫が必要ではないか。
- 失敗はダメ・・・という考え方があるが、大切なのは「過程」ではないだろうか。
- できない理由を、大人が「正当化」しようとしている事がある。
- 「親」自身が、あきらめかたを教わって育てていると、同じことを、我が子にもしてしまうだろう。

